



国鉄労働組合 北陸地方本部

(NTT)076-231-1506(FAX)076-231-1114(JR)065-2393
(Mail)nru-hk@m2.spacelan.ne.jp
発行人 藤野 能章
編集人 山田 輝男

第80回定期地方大会開催!

要求で団結し、職場から闘い、組織拡大をめざそう!

国労北陸地方本部は、8月19日、石川県平和と労働会館において第80回定期地方大会を開催しました。

大会では、一年間の闘いの総括を行い、安全輸送の確立、労働条件改善、2024春闘勝利、機関活動の活性化、組織強化・拡大、憲法改悪反対、原発再稼働反対など闘う運動方針を確立しました。

大会議長に佐々木氏選出

大会は、山口副委員長の司会で始まり、大会議長に福井県支部の佐々木代議員を選出し、議事が進められました。



挨拶をする藤野執行委員長



開会挨拶をする山口副委員長

今大会も新型コロナウイルスの影響と、過酷な猛暑の中、対策を万全に行い短時間の中で開催されました。

執行部を代表し、藤野執行委員長は「去る7月8日、京都地区の降雪による輸送障害に対する研修が開催された。旅客の安全最優先としながらも「規程・マニュアル」にがんじがらめで、ビッグモーター程ではないにしろ、物が言えない会社にしたのは一体だれのせいなのか。北陸新幹線敦賀延伸に伴い意向確認の調査が行われているが、第三希望まで書かせる調査である。第三希望まで書かない者は、どこでも勤務する意思があると見なすというものである。これでは始めからどこへでもやれるというドラえもん「どこでもドア」である。労働者の不安をあおり、会社への不信感を増大させるものでしかない。年収が大きく削られている中、離職して行く流れが止まらない状況になっている。今、国労の掲げる方針は多くの労働者の気持ちと合致するものとなっている、国労を意識して職場で頑張っていこう。」と挨拶しました。

来賓として石川県労連、共産党石川県委員会、こくみん共済石川推進本部、国鉄退職者組合北陸地連の代表者に出席頂き挨拶を受けました。

2022年度経過報告、協約・協定締結報告、2023年度運動方針案、財政の決算・予算案の質疑討論を行い、会場全体の大きな拍手で運動方針を決定しました。

執行委員会を開催し任務分担決定

大会終了後、第1回執行委員会を開催し、新幹線延伸を理由に様々な労務管理の強化が予想される中、組織強化・拡大を最重要課題として新執行体制の任務分担を決めました。

2023年度 執行体制と任務分担

Table with 3 columns: Position, Name, and Task Description. Includes roles like 執行委員長 (藤野 能章), 執行副委員長 (土合 聡), 書記長 (太田 茂雄), 執行委員 (山田 輝男, 山村 実, 坪坂 康弘), and 会計監査員 (山村 伸, 堂前 一訓).

